

令和6年度 施政方針達成状況調書(9月末現在)

事業達成率の基本的な考え方	
1 委託	未契約は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
2 工事	未契約は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
3 用地	協議中は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
4 補償	未契約は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
5 イベント	中止は0%, 開催予定は50%, 開催済で100%
6 年間通してのソフト事業	9月末は50%, 年度末で100%
7 補助金	未交付決定は0%, 交付決定済み未精算は50%, 精算済みで100%
8 負担金	未支出は0%, 支出済みで100%
※上記により難しい場合は、各事業の指標(人数, 件数等)により算出してください。 【例】達成状況：計画件数100件(A), 実績件数60件(B) 事業達成率：(B)/(A)=60%	

1. 市民の安全安心な暮らしを守るまちづくり

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
1-1	防災行政無線デジタル化事業 (市民生活部 生活安全課)	アナログ方式の同報系防災行政無線をデジタル方式に更新するための工事を令和4~7年度に行う。 ○工事 ひたちなか市デジタル同報系防災行政無線設備整備工事 親局更新, 再送信子局整備 等 ○委託 ひたちなか市デジタル同報系防災行政無線設備整備工事監理業務委託	382,652	382,652	382,652	契約済未完了 (令和6年度分工事着手中) ○工事期間：令和4~7年度 ○入札方式：一般競争入札 ○契約金額：13億4,750万円 (工事) 1,604万2千円 (委託) ○令和6年度の工事内容：子局の整備, デジタル式戸別受信機配備 等	50%
1-2	要安全確認計画記載建築物耐震化支援事業 (都市整備部 建築指導課)	○災害時における緊急物資の輸送路の確保などの支援体制強化を図るため, 対象となる沿道建築物の耐震診断や耐震設計及び改修工事に要する費用を補助する。 ○耐震診断支援事業 6棟 (補助率 国1/2, 県1/3, 市1/6) ○耐震設計支援事業 1棟 (補助率 国1/2, 県1/6, 市1/6) ○耐震改修支援事業 1棟 (補助率 国2/5, 県1/6, 市1/6)	34,548	34,548	34,548	○耐震診断支援事業 0棟/6棟 (計画棟数) ※事業者と調整中 ○耐震設計支援事業 0棟/1棟 (計画棟数) ※事業者と調整中 ○耐震改修支援事業 0棟/1棟 (計画棟数) ※事業者と調整中	0%
		○耐震診断支援事業 (繰越) 1棟 (補助率 国1/2, 県1/3, 市1/6)	3,086	3,086	3,086	○耐震診断支援事業 (繰越) 0棟/1棟 (計画棟数) ※事業者と調整中	0%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
1-3	大規模盛土造成地変動予測調査事業 (都市整備部 建築指導課)	○地震発生に伴う盛土造成地の变形や崩壊を防止するため、これまでに実施した現地調査の結果に基づき、対象造成地について安全性を確認するための第二次スクリーニングを実施する。 ○委託 大規模盛土造成地変動予測調査業務委託 (補助率 国1/3)	14,993	15,972	14,993	○委託 大規模盛土造成地変動予測調査業務委託 契約済み未完了	50%
1-4	総合防災訓練事業 (市民生活部 生活安全課)	○総合防災訓練事業 8月31日(土)午前9時～正午 感染症発症者が複数確認されている中で大地震、津波の発生を想定し、自主防災会や小・中学校、関係機関参加による総合防災訓練を実施する。	2,500	2,500	2,500	○令和6年8月31日(土)訓練中止 ⇒57か所の指定避難所を開設し、74自主防災会、約6,000人の参加を予定していたが、台風第10号の影響により、訓練を中止した。 ※参加賞(防災啓発品)については配布済 ○令和6年10月29日(火)に自主防災会を一堂に会した防災に係る意見交換会を実施予定。 ○中止となった総合防災訓練の代替として、市職員による避難所開設・運営訓練及び協定締結事業者との連携訓練等の実施を検討。	50%
1-5	防災リーダーの育成 (市民生活部 生活安全課)	○自主防災組織防災リーダー育成支援事業 防災士資格取得に係る受講料・登録料を補助する。(上限8千円)	100	100	64	補助件数:0件(見込件数:8件) ※いばらき防災大学の案内を各自主防災会に対して実施済。8名を県事務局に推薦した。	0%
1-6	配水管の耐震化 (水道事業所)	○配水管布設工事 6件 (L=1,650m) ○配水管布設替工事 16件 (L=4,130m) ○配水幹線布設(替)工事 (R5~6継続費)2件(L=291.4) ○重要給水施設配水管更新工事 (R5~6継続費)1件(L=563.9m)	661,223	661,223	661,223	○配水管布設工事 未契約 3件(800.2m) 契約済み未完了 3件(849.8m) 完了 0件(0m) ○配水管布設替工事 未契約 2件(147.5m) 契約済み未完了 14件(4,125.0m) 完了 0件(0m) ○配水幹線布設(替)工事 未契約 0件(0m) 契約済み未完了 1件(247.0m) 完了 1件(44.4m) ○重要給水施設配水管 未契約 0件(0m) 契約済み未完了 0件(0m) 完了 1件(563.9m)	44%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
		○配水管布設替工事 (R5繰越) 2件 (L=862.7m) ○重要給水施設配水管更新工事 (R5繰越) 1件 (329.6m) ○配水幹線布設(替)工事 (R5繰越) 1件 (253.9m)	376,022	376,022	376,022	○配水管布設替工事 (R5繰越) 完了 2件(862.7m) ○重要給水施設配水管更新工事 (R5繰越) 契約済み未完了 1件 (563.9 m) ○配水幹線布設(替)工事 (R5繰越) 契約済み未完了 1件(253.9m)	75%
1-7	那珂川堤防の整備促進 (建設部 河川課)	○那珂川無堤部の築堤の促進, 中丸川・早戸 川水門への常設排水ポンプの設置を国に要望	-	-	-	○那珂川改修期成同盟会, 県央地域首長懇 話会, 県政要望, 市単独要望を通じ国に対 して那珂川の早期改修を求める要望書を提 出	75%
1-8	雨水幹線の整備 (建設部 河川課)	○中丸川流域における浸水被害軽減プラン の促進 高場雨水1号幹線詳細設計委託 L=360m 大島第1幹線詳細設計委託 L=230m 大島第2幹線現場管理委託(R6・R7)N=1式 高場雨水1号幹線管きよ布設工事 L=241m (全体設計R6・R7) 高場雨水4号幹線管きよ布設工事 L=297m (全体設計R6・R7) 大島第1幹線管きよ布設工事 L=175m (全体設計R6・R7) 大島第2幹線管きよ布設工事 L=540m (全体設計R5・R6・R7) 用地買収 A=1,406㎡ 4人	1,993,290	1,993,290	1,993,290	○中丸川流域における浸水被害軽減プラン を策定 高場1号幹線委託 契約済 大島第1幹線委託 契約済 大島第2幹線委託 契約済 高場1号幹線工事 未契約(1月契約予定) 高場4号幹線工事 未契約(2月契約予定) 大島第1幹線工事 未契約(1月契約予定) 大島第2幹線工事 契約済 用地買収(4人) 協議中	25%
		○中丸川流域における浸水被害軽減プラン の促進 大島第4幹線詳細設計委託 L=90m 高場雨水4号幹線管きよ布設工事 L=48m 大島第1幹線管きよ布設工事 L=153m 大島第2幹線管きよ布設工事 L=540m (全体設計R5・R6・R7) 雨水貯留施設(田彦小)整備工事 N=1式	883,044 (繰越)	883,044	883,044	○中丸川流域における浸水被害軽減プラン を策定 大島第4幹線委託 契約済 高場4号幹線工事 契約済 大島第1幹線工事 契約済 大島第2幹線工事 契約済 雨水貯留施設工事 完了	60%
		○中丸川流域における浸水被害軽減プラン の促進 高場雨水4号幹線管きよ布設工事 L=151m	315,921 (事故繰越)	315,921	313,918	○中丸川流域における浸水被害軽減プラン を策定 高場4号幹線工事 完了	100%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
1-9	河川の改修 (建設部 河川課)	○その他の雨水幹線の整備 武田雨水管きょ詳細設計委託 N=1式 佐和駅東雨水管きょ詳細設計委託 N=1式 六ッ野雨水管きょ詳細設計委託 N=1式 大島第9幹線分水施設設計委託 N=1式 武田雨水管きょ布設工事(第4) L= 45m 武田雨水管きょ布設工事(第3) L=150m 佐和駅東雨水管きょ布設工事 L=158m 佐和駅東雨水管きょ布設工事 L= 74m 船窪雨水管きょ布設工事 L=105m 船窪雨水管きょ布設工事 L= 90m	222, 900	222, 900	222, 900	○その他の雨水幹線の整備 武田委託 契約済 佐和駅東委託 契約済 六ッ野委託 契約済 大島第9幹線委託 契約済 武田工事 未契約(2月契約予定) 武田工事 未契約(2月契約予定) 佐和駅東工事 未契約(12月契約予定) 佐和駅東工事 契約済 船窪工事 契約済 船窪工事 契約済	35%
		○その他の雨水幹線の整備 東部第2雨水管きょ布設工事 L=201m 佐和駅東雨水管きょ布設工事 L= 17m 佐和駅東雨水管きょ布設工事 L=127m 武田雨水管きょ布設工事(第4) L=129m 武田雨水管きょ布設工事(第3) L=168m 六ッ野雨水管きょ布設工事(高場) L= 95m 六ッ野雨水管きょ布設工事(大島) L=300m	340, 153 (繰越)	340, 153	340, 153	○その他の雨水幹線の整備 東部第2工事 契約済 佐和駅東工事 完了 佐和駅東工事 契約済 武田工事 完了 武田工事 完了 六ッ野工事 完了 六ッ野工事 契約済	79%
		○一級河川大川の改修 大川改修工事 L=170m 用地買収 A=726㎡ 4人 救農橋整備事業負担金 N=1式	383, 757	383, 757	383, 757	○一級河川大川の改修 大川改修工事 未契約(1月契約予定) 用地買収(4人) 協議中 救農橋負担金 未支出	0%
1-9	河川の改修 (建設部 河川課)	○一級河川大川の改修 大川改修工事 L=113m 新宮田橋付帯工事 N=1式 大川改修付帯工事 N=1式 救農橋整備事業負担金 N=1式	122, 898 (繰越)	122, 898	122, 898	○一級河川大川の改修 大川改修工事 契約済 新宮田橋工事 契約済 改修付帯工事 完了 救農橋負担金 未支出	50%
		○県に一級河川早戸川及び中丸川の早期改修を要望	-	-	-	○県央地域首長懇話会、県政に対する要望事項を通じ県に対して一級河川早戸川及び中丸川の早期改修を求める要望書を提出	100%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
1-10	広域避難計画の策定 (市民生活部 生活安全課)	○広域避難計画の策定 ・県及び関係市町村と連携した協議。	—	—	—	○県が「1人当たりの避難所面積」を3㎡に拡大したことに伴う避難所施設の不足に対応するため、国・県が主体となって、更なる避難先の確保に向けた調整を行っている。市では、4月～5月にかけて、県内の避難先14自治体を訪問し、計画策定の取組状況の説明や、避難所となる公共施設の統廃合の状況の確認、避難受入れに係る意見交換などを行った。引き続き、県と連携し、計画策定に取り組む。	—
1-11	新安全協定の運用 (市民生活部 生活安全課)	○東海第二原発の再稼動問題への対応	—	—	—	○新安全協定を締結した6市村による「原子力所在地域首長懇談会」において、日本原電による東海第二発電所安全対策工事の状況確認や意見交換を行った。(5月27日) ○日本原電は、防潮堤の施工不良への対応に伴い、本年9月としていた工事完了時期を令和8年12月に延長する方針。市では、施工方法などについて原子力規制委員会が行う審査を注視していく。	—
1-12	安定ヨウ素剤事前配布事業 (保健福祉部 健康推進課)	○万が一の原子力災害に備えて、全市民を対象とした安定ヨウ素剤の事前配布を、配布協力薬局のほかヘルス・ケア・センター及び那珂湊保健相談センターで行う1歳6カ月児健診の機会を活用した配布会にて行う。	17,400	17,400	17,400	○配布数(令和6年4月～9月) 【丸剤】 配布者数 20,574人 (令和6年3月更新以降累計配布者 20,666人) 【ゼリー剤】 配布者数 539人 (令和5年1月更新以降累計配布者 1,734人) ○配布会回数(令和6年4月～9月) 18回(1歳6カ月児健診と合わせて開催)	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
1-13	消防本部・笹野消防署庁舎建設工事 (広域事務組合消防本部)	○消防本部・笹野消防署庁舎建設 令和1年度 基本計画 令和2～3年度 基本設計・実施設計 令和4～6年度 建設工事 監理業務委託令和6年度 令和6年度 外構工事その1 令和6～7年度 旧庁舎解体工事	1,320,341	1,320,341	1,320,341	○建設工事 契約済み(R4.8.8契約)未完了 契約期間 R4.8.9からR6.10.21 ○監理業務委託 契約済み(R4.8.17契約)未完了 契約期間 R4.8.18からR6.10.23 ○外構工事その1 契約済み(R6.9.13契約)未完了 契約期間 R6.9.17からR7.1.14 ○旧庁舎解体工事 未契約	50%
1-14	消防指令システム・消防救急デジタル無線システム更新工事 (広域事務組合消防本部)	○消防指令システム・消防救急デジタル無線システム更新 令和2～3年度 基本設計・実施設計 令和5～6年度 システム更新工事 監理業務委託	463,980	463,980	463,980	○システム更新工事 契約済み(R5.5.31契約)未完了 契約期間 R5.6.1からR7.3.14 ○監理業務委託 契約済み(R5.6.19契約)未完了 契約期間 R5.6.20からR7.3.18	50%
1-15	空き家対策 (市民生活部 市民活動課)	○危険空き家の所有者等に対する適正管理指導 ○発生抑制に関する取組 ○有効活用の実施	13,221	13,219	13,219	・所有者に対する適正管理の指導 指導件数162件(解決・是正件数39件) ・市報やホームページ, SNSでの啓発 ・啓発リーフレットの送付 固定資産税納税通知(4月 64,000部) 後期高齢者医療保険料納入通知 (7月 25,000部) ・無料相談会 年2回 7月28日実施済, 次回11月24日予定 ・空き家バンク事業 新規登録物件数 6件 成約件数 6件 ・相続財産清算人選任申立 2件	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
1-16	消費生活相談の実施 (市民生活部 女性生活課)	○消費生活相談員による相談を実施し、消費者被害の救済、未然防止を目指す。	8,081	8,081	8,081	消費生活相談員 3名 相談件数 472件 主な相談内容 商品一般 60件 工事・建築 27件 基礎化粧品 23件	50%
1-17	消費生活の啓発推進 (市民生活部 女性生活課)	○若者から高齢者までの全世代における消費者被害の未然防止のため、講演会または講座を開催し、消費者教育の推進を図る。 ○悪質商法やニセ電話詐欺等の被害を防止するため、65歳以上の世帯を対象に、自動通話録音装置の貸出を行う。	2,239	2,239	2,239	○消費者教育の推進 ①若年層への啓発（講演会または講座の実施） 【講演会】 小学校1校（120名）、中学校1校（63名）、高等学校1校（200名） （今後講演会開催予定の学校） 中学校4校（10月～3月開催） 高等学校5校（10月～2月開催） 【消費生活体験講座】 小学校学童クラブ2校（合計206名） ②高齢者等への啓発 ふれあい講座の開催11回（合計344名） 自治会・高齢者クラブ等へ啓発 ○自動通話録音装置の貸出 貸出数 131台	50%

2. 生涯を通じていきいきと暮らせるまちづくり

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
2-1	地域福祉推進体制整備事業 (生活支援体制整備事業)の 実施 (保健福祉部 地域福祉課)	○地域福祉コーディネーターの配置 ○地域の福祉課題の抽出・解決について話し合う場（協議体）の開催	18,166	18,166	18,166	○地域福祉コーディネーターを社会福祉協議会、勝田二中学区、大島中学区、田彦中学区に配置 ○開催状況 勝田二中学区：6月、10月 大島中学区：6月、8月 田彦中学区：6月、10月 ○今後も継続して協議体を開催予定	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
2-2	人材育成講座の開催 (保健福祉部 地域福祉課)	○社会福祉協議会と共同開催し、地域福祉の担い手の育成を行う	316	316	316	○令和7年2月開催予定	50%
2-3	地域福祉座談会（井戸端会議）の開催 (保健福祉部 地域福祉課)	○社会福祉協議会と共同開催し、地域の福祉課題について市民自らが話し合い、支え合いの必要性を認識してもらうことで、地域福祉について意識の醸成を図る（全8回）	160	160	160	○「ご近所さんのおつきあい ～地域福祉のきっかけづくり～」をテーマに開催した。 ○開催状況（参加者105名） 那珂湊7/20, 勝田二中7/21, 勝田三中7/25, 大島7/29, 美乃浜7/30, 田彦7/31, 勝田一中8/3, 佐野8/4	100%
2-4	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業 (保健福祉部 高齢福祉課)	○75歳以上の高齢者に対する個別支援と通いの場等への積極的な関与等を実施する。 ・個別支援：KDBシステムにおいて支援対象者を特定し戸別訪問等を行う。 【健康状態不明者】健診及び医療機関未受診の高齢者 161名 【低栄養者】前年度集団健診の結果でBMI20以下の高齢者 76名 【重症化予防】健診結果が受診勧奨で医療機関未受診の高齢者 7名 糖尿病治療中断者 (前年度健診未受診・病院未受診) 96名 特定保健指導の継続者 (健康推進課より移行) 84名 ・通いの場への積極的な関与：保健師等によるフレイル予防の啓発活動や健康教育、参加者の現状把握 【対象場所】シルバーリハビリ体操教室・ときめき元気塾・フレイル予防教室・移動スーパ等 159か所, 218回開催予定	36,431	36,431	36,431	○個別支援 【健康状態不明者】訪問数 83名 【低栄養者】訪問数 7名 【重症化予防】訪問数42名 ○通いの場への積極的な関与 実施状況：60か所, 62回開催 1,260名 健診会場での当事業の普及啓発：10か所 362名	50%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
2-5	介護予防ポイント事業 (保健福祉部 高齢福祉課)	地域の介護予防活動の支援を図るために、登録団体等が実施する介護予防に資する通いの場への参加者やボランティアに対してポイントを付与し、ポイント数に応じた記念品を贈与する事業を新たに行う。	8,730	8,730	8,730	○登録団体数 102団体(令和6年9月末日時点) ○記念品 令和6年6月～令和7年2月末日までの申請に基づき、令和7年3月に記念品を配布予定。	50%
2-6	地域包括支援センターの増設 (保健福祉部 高齢福祉課)	那珂湊地区を担当エリアとする「東部地域包括支援センター」を、那珂湊中学校区域と美乃浜学園区域とに分割し、美乃浜学園区域を担当する「美乃浜学園区地域包括支援センター」を令和6年10月1日より設置する。	8,250	8,250	8,250	募集要領に基づき募集を行ったところ、1法人から応募があり、4月22日に開催された地域包括支援センター事業運営委託法人選定委員会において、応募内容等の審査の結果、美乃浜学園区地域包括支援センター事業運営委託法人として「社会福祉法人新世会」を選定した。その後、地域包括支援センター運営部会において承認・決定され、9月30日に委託契約を締結し、10月1日に美乃浜学園区地域包括支援センターを設置した。	50%
2-7	介護基盤整備等の整備 (保健福祉部 介護保険課)	A 介護施設等開設準備支援事業 介護施設等の円滑な開設に向け、開設に必要な経費(備品等)について支援する。 (1) 「介護老人福祉施設(特養)」1施設 989千円×定員90名=89,010千円 (2) 「小規模多機能型居宅介護」1施設 989千円×定員9名=8,901千円 (1) + (2) =97,911千円	83,061	97,911	97,911	(1) 「介護老人福祉施設(特養)」 ・補助対象者 社会福祉法人 仁心会 ・補助金交付決定 R6.9.30 年度内に補助金支出予定 (2) 「小規模多機能型居宅介護」 ・補助対象者 社会福祉法人 博友会 ・補助金交付決定 R6.9.30 年度内に補助金支出予定	50%
		B 地域密着型サービス施設整備支援事業 (令和5年度→6年度 繰越事業) 介護サービス提供体制の整備を促進するため、地域密着型サービスの整備(建設)に要する経費について支援する。 「小規模多機能型居宅介護」 1施設 33,600千円	33,600 (繰越)	33,600	33,600	「小規模多機能型居宅介護」 ・補助対象者 社会福祉法人 博友会 ・補助金交付決定 R5.12.22 年度内に補助金支出予定	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
2-8	基幹相談支援センター運営事業 (保健福祉部障害福祉課)	地域における相談支援の拠点となる基幹相談支援センター主催により各種研修会を開催し、市内の障害福祉サービス事業所及び専門機関との連携強化を図る。	21,949	21,949	21,949	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援連絡会毎月開催（相談支援専門員の意見交換，新規事業所の情報共有等） ・事業所向け研修会開催 3回延べ62人参加 ・事業所向け専門機関相談会開催 2回 	50%
2-9	地域医療体制の充実と救急医療体制の強化 (保健福祉部 健康推進課)	<p>○救急医療医師確保対策事業補助 日立製作所ひたちなか総合病院に対し、</p> <p>①社会連携講座による高度専門医師確保への補助（医師6人）</p> <p>②救急医療に要する麻酔医確保への補助（常勤医師3人，非常勤医師 延448人）</p> <p>○いばらき県央地域連携中枢都市圏連携事業</p> <p>①周産期医療提供体制の維持・確保事業 水戸赤十字病院における産婦人科医の確保に対する財政的支援（負担金）</p>	51,247	51,247	51,247	<p>○医師確保状況</p> <p>①社会連携講座（交付決定済み未精算） 高度専門医師 2人確保</p> <p>②麻酔科医確保（交付決定済み未精算） 常勤 3人確保，非常勤 延491人確保 見込</p> <p>○いばらき県央地域連携中枢都市圏連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周産期医療提供体制の維持・確保事業（年度末支出予定） 	33%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
2-10	新型コロナワクチンの接種 (保健福祉部 健康推進課)	○令和6年4月1日から予防接種法上、定期B類疾病(65歳以上を対象)に位置付けられたことにより、医療機関での個別接種体制の構築と、対象者に対して予診票発送業務を実施する。 ○対象者：昭和34年12月31日以前生まれの者、昭和35年1月～3月生まれの者及び60～64歳までの特例者に対し、予診票の発送業務を実施する。 ○接種期間：令和6年10月1日～令和7年3月末迄	111,684	111,684	111,684	事業実施状況(令和6年9月末現在) 【接種体制の構築】 新型コロナワクチン接種実施協力医療機関市内46箇所。市外については、茨城県予防接種広域事業として茨城県医師会と契約を実施。 【予診票発送状況】 昭和34年12月31日以前生まれの者：令和6年9月19日発送済(42,141人、インフルエンザと一体型仕様による通知) 昭和35年1月～3月生まれの者：令和6年12月20日頃に発送予定(約460人)	50%

3. 子育て世代に選ばれるまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
3-1	こども計画策定 (子ども部 子ども政策課) (子ども部 幼児保育課)	○こども施策の一体的な推進に取り組むため、こども計画を策定する。 ○子育て支援に関するサービスの利用状況や、今後の利用希望等を把握するため、未就学児の子を持つ保護者に対してアンケートを実施する。	2,764	2,764	1,598	○子ども・子育て審議会を開催し、計画について審議を経ながら策定作業を進めている。 ○アンケート調査概要 期間 5/23～6/7(16日間) 対象 市内居住の未就学児童の保護者 方法 調査依頼のハガキを発送 webフォームにより回答 配布 1,000人(無作為抽出) 回収 510件(回収率51.0%)	50%
3-2	一定所得層の新婚世帯の賃貸住宅への入居や住宅取得支援 (企画部 企画調整課)	○結婚新生活支援事業 結婚に伴う経済的負担を軽減するため、条件を満たす新婚世帯に対し、住宅取得費用等の一部を補助する。 【積算】 新規：180千円×38件 継続：120千円×3件	7,200	7,200	7,200	【上半期実績】 ■助成件数：8件 ■助成金支払額計：797千円 ■年間見込み件数：41件	20%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
3-3	移住・定住促進に向けた子育て世代等の住宅取得支援 (企画部 企画調整課)	○子育て世代・三世同居等住宅取得支援事業 中学生以下の子を持つ県外出身の子育て世代の定住を促進するため、対象世帯の物件取得に対して助成を行う。また、住宅取得によって三世同居・近居になる世帯、三世同居・近居のために増改築を行う世帯に関して引き続き支援を行い、三世同居・近居を促進する。 【積算】 子育て世帯200千円×30件=6,000千円 同居(取得)200千円×10件=2,000千円 同居(増改築)150千円×5件=750千円 近居(取得)150千円×40件=6,000千円	14,750	14,750	14,750	【上半期実績】 ■助成件数：42件(子育て23件、三世代等19件) ■助成金支払額計：7,050千円 ■年間見込み件数：85件	49%
3-4	低所得妊婦支援事業 (子ども部 子ども未来課)	○低所得の妊婦に対し、産科受診を促すとともに経済的負担を軽減するため、初回産科受診料の助成事業を開始する。	300	300	300	助成状況(9月末現在) ○低所得妊婦初回産科受診者 1人	50%
3-5	産後ケア事業 (子ども部 子ども未来課)	○産後も安心して子育てができるよう、自宅に助産師等が訪問するアウトリーチ型産後ケアの導入や、利用可能日数の増加、利用者負担の軽減措置の拡大などを図り、利便性を高める環境づくりに取り組む。	3,838	3,838	3,838	利用状況(9月末現在) ○実利用者数 18人 ○利用状況(重複利用あり) 宿泊型 1泊2日 8人 2泊3日 10人 3泊4日 3人 デイサービス型 5人 アウトリーチ型 0人	50%
3-6	乳児健康診査 (子ども部 子ども未来課)	○乳児の健康保持や虐待の予防及び早期発見の効果があることから、新たに、生後1か月頃の乳児に対する健康診査費用の助成を行うことにより、出産後から切れ目のない効果的な伴走型相談支援を実施する。	6,258	6,258	6,258	助成件数(8月末現在) ○生後1か月健康診査の受診者 244人	50%
3-7	子育て支援コンシェルジュの配置 (子ども部 子ども政策課)	○子育て支援コンシェルジュを2名配置し、行政の子育てサービスだけでなく、子育て家庭に役立つまちの情報も含めて一体的に案内・発信する。窓口や電話での案内のほか、インスタグラム等を活用しながら、ひたちなか市での子育ての楽しみ方を発信していく。	7,297	7,297	7,297	相談件数等(9月末現在) ○窓口 3件 ○電話 6件 ○オンライン 1件 ○HPによる問い合わせ 0件 ○インスタグラムフォロワー数 999	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
3-8	子育て支援センターふぁみりこ運営 (子ども部 子ども政策課)	○子育て支援の拠点として、あそびのひろば、子育てに関する相談、講座の開催、子育て関連情報の提供、一時預り等を実施していく。また、子育て中の親がリフレッシュできるような託児付き講座を開催し、その後の利用に繋げていく。	78,252	78,252	78,252	利用状況(9月末現在) ○利用登録者数 26,251人 ○利用者数 13,527人 平均利用者数 87人/日 ○一時預り利用者数 471人	50%
3-9	子どもの遊び場運営事業 (子ども部 子ども政策課)	○小学生までの児童とその保護者が安心・安全に遊べる場を子育て支援・多世代交流施設内に開設する。	370	370	370	長期休暇期間は平日3日間、通常は土曜日・日曜日に開催。 ○新規登録者 841名(9月末現在) ○利用者数 1,915名(9月末現在)	50%
3-10	子どもの居場所運営支援補助金 (子ども部 子ども政策課)	○地域の中で子どもの居場所を運営する団体に対し補助金を交付する。 ・子どもの居場所8団体 ・子どもふれあい館 ・長松子ども館	19,360	19,360	19,360	・子どもの居場所運営支援補助金 5団体(放課後のてらこや・医療法人博仁会・子どもサロンほっとさの・まちのこ団・ぼぼ道場)5/7~6/26交付 ・子どもふれあい館運営支援補助金 5/9交付 ・長松子ども館運営支援補助金 5/24交付 ・子ども・子育て支援環境整備補助金 7/31交付	35%
3-11	保育環境の充実 (子ども部 幼児保育課)	○病児保育施設を整備する社会福祉法人に対し補助金を交付する。 ・フロイデキンダーガルテンひたちなか(創設)令和7年4月開設予定 ※R6は全体の90%の補助	39,767	39,767	39,767	○子ども・子育て支援施設整備事業費補助金 未交付決定	0%
3-12	公立幼稚園の集約 (子ども部 幼児保育課)	○那珂湊地区の幼児教育施設を那珂湊第三幼稚園へ集約する。	0	0	0	○那珂湊第一幼稚園の状況 R6.3.31 休園 R7.3.31 閉園予定 ○那珂湊第三幼稚園の園児数(4月1日時点) 年度 3歳 4歳 5歳 合計 R5 12人 16人 14人 42人 R6 21人 19人 16人 56人 ※R6の4歳児19人のうち5人が那珂湊第一幼稚園からの転園者(在園者全員が転園)	50%
3-13	公立学童クラブの育成支援の充実 (教育委員会 青少年課)	○放課後児童支援員認定資格研修をはじめ、各種研修の受講を積極的に行い、支援員の資質の向上に努める。 ○大学生等の有償ボランティアやシルバー人材センター等の多様な人材を活用する。	-	-	-	○令和6年度認定資格受講対象支援員11名(会計年度任用職員7名、有償ボランティア4名) ○研修計画件数 12件(8件実施済) ○有償ボランティア登録数 195名 ○シルバー人材センター派遣 11校19名	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
3-14	学校介助員 (教育委員会 指導課)	○学校介助員配置事業 小中学校に在籍する障害のある児童・生徒を援助し、適正な教育活動の充実を図る。	139,424	139,424	139,424	○配置している学校数 ・小学校16校 中学校5校 義務教育学校1校 ○配置人数 ・学校介助員87名 ・学校看護師1名 ・児童生徒177名に配置 ・勤務形態を3種類に分け、児童生徒の実態等に合わせて配置	50%
3-15	I C T教育の推進 (教育委員会 指導課)	○I C T教育を効果的に推進するための教職員研修の実施 ○ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミング教育の実施（中学校技術科・総合的な学習）	308	308	308	○全校を対象にI C T活用に係る研修及び推進協議会を実施 ・I C T活用指導力向上研修会〈上級〉 8/1及び8/8に実施 参加者73名 ・I C T活用研修（fig jam） 8/9に実施 参加者32名 ・市StuDX推進協議会 5/23及び7/23に実施 参加者50名 ○中学校技術科において、テキストプログラミング教材を活用した授業を実施 ・中学校8校のうち4校で実施済	50%
3-16	小学校・義務教育学校（前期）水泳学習委託事業 (教育委員会 学校管理課)	○小学校水泳学習委託 民間プール施設を使用した水泳授業 3事業者4施設で実施	44,101	44,101	44,101	○小学校水泳学習委託 事業実施中	50%
		○義務教育学校（前期）水泳学習委託 美乃浜学園水泳授業への指導員派遣	693	693	693	○義務教育学校（前期）水泳学習委託 事業実施完了	100%
3-17	小中学校給食室改修事業 (教育委員会 学校管理課)	○高野小学校給食室増築工事 ドライシステム化による給食室増築 ※債務負担行為（R6～R7）	184,469	184,469	166,588	○給食室増築工事（建築、電気、機械、監理） R6.9.27契約、工期R6.9.28～R7.7.15	50%
		○津田小学校給食室改修工事 ドライシステム化による給食室改修	346,714 (繰越)	346,714	278,085	○給食室改修工事（建築、電気、機械、監理） R6.5.31契約、工期R6.6.3～R7.2.28	50%
3-18	小中学校給食室改修事業 (教育委員会 保健給食課)	○高野小給食室ドライシステム化備品購入 給食室改修工事に伴う給食用備品購入 ※債務負担行為（R6～R7）	0	0	0	○ドライシステム化給食用備品購入 R6.9.27契約 R6.9.28～R7.8.29 ※令和7年度予算計上予定	50%
		○津田小給食室ドライシステム化備品購入 給食室改修工事に伴う給食用備品購入	95,105 (繰越)	95,105	78,430	○ドライシステム化給食用備品購入 R6.6.27契約 R6.6.28～R7.3.31	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
3-19	学校給食公会計化事業 (教育委員会 保健給食課)	○学校給食公会計化事業 給食提供に必要な賄材料の購入	715,851	715,851	715,851	○給食用賄材料購入	50%
3-20	コミュニティ・スクール (教育委員会 指導課)	○地域とともにある学校づくり推進事業 全小・中・義務教育学校において、学校運営協議会を設置し、地域の子供たちの成長を支え育てていくため、その地域でどのような子供を育成していきたいかを学校と家庭・地域が同じ立場の委員となり熟議し、学校運営に反映していく。	1,356	1,356	1,356	○市内全校での協議会の実施 ・第2回学校運営協議会(4月～5月) 地域で育てたい子供像の共有とその施策を検討。 ・第2回学校運営協議会(6月～7月) 学校評価アンケート結果等より、学校、地域、家庭での課題を洗い出し、地域で子供たちの成長を支える具体的な手立てを検討。 ・第3回学校運営協議会(10月～11月) 授業参観等を実施し、その後の協議において地域で子供たちの成長を支える具体的な手立てを検討。 〈協議後に取り組んだ成果〉 ・地域づくりの会と連携して、「子ども110番の家」の新規登録者数を増やした。 ・中学生が自らコミセン祭の出店を企画・運営し自己有用感やシビックプライドを育んだ。	50%
3-21	十五郎穴横穴群の保存活用の 検討 (教育委員会 総務課)	○十五郎穴横穴群保存活用計画策定に向けた準備 ○十五郎穴横穴群国指定・虎塚古墳国指定50年記念シンポジウムの開催	798	798	798	○十五郎穴横穴群保存活用計画策定委員の検討 ○十五郎穴横穴群国指定・虎塚古墳国指定50年記念シンポジウム 開催日：R7.2.8(土) 場 所：市文化会館 小ホール 内 容：講演、パネルディスカッション	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
3-22	奨学資金貸与事業 (教育委員会 総務課)	○大学、専門学校等に通う学生の就学支援として、無利子での貸与を行う。 ○事業の拡充 ・貸与対象に高等学校4、5年生に相当する「高等学校専攻科」を加える。 ・貸与条件の一つである保証人の居住地を市内から国内に緩和する。	17,160	17,160	17,160	○奨学資金貸与決定者に対し、奨学金は年4回(4,7,10,1月)、入学準備金は3月に貸与 【奨学金】貸与者 17名 既貸与額 3,660千円 【入学準備金】 12月から申請受付開始	50%

4. 地域経済の活性化とにぎわいのあるまちづくり

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
4-1	地域計画推進事業 (経済環境部農政課)	那珂湊中地区及び美乃浜学園地区の2地区において「将来の農地の在り方に関する座談会」を開催し、その結果を公表する。その後、農業委員会事務局が作成する目標地図と合わせて「地域計画」とし、年度内に策定・公告する。	122	122	122	事業計画に基づき下記2地区の座談会を実施し、その内容をHPで公表した。 ・那珂湊中地区座談会参加者：24人 ・美乃浜学園地区座談会参加者：27人 目標地図については、12月中を目途に農業委員会事務局から素案を受取る。その後、関係者への説明会及び意見聴取を経て、年度内に地域計画として策定し、公告を行う。	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
4-2	ひたちなか市産ほしいもの魅力発信 (経済環境部農政課)	<p>○「ひたちなか市産ほしいもの」の魅力を発信し認知度向上を図るため、市内外でのほしい物販や関西地域のメディア訪問、茨城県のアンテナショップ「IBARAKI sense」でのほしいも作り体験など、各種PR事業を効果的に展開する。</p> <p>○ひたちなか・東海・那珂ほしいも協議会への補助を継続し、消費者に信頼される産地形成を支援する。また「第18回ほしいも品評会」及び「ほしいもフェア」の開催を支援し、生産技術の向上と産地のブランド化を図る。</p>	3,085	3,085	3,085	<p>○本市産ほしいもPR事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飛鳥II PRブース出店 (実施済) ・勝田駅ほしいも販売会 (実施済) ・サロンパスカップPRブース出店 (実施済) ・茨城ロボッツPRブース出店 (実施済) ・セブンシーズエクスペローラーPRブース出店 (実施済) ・ダイヤモンド・プリンセスPRブース出店×2回 (実施済) ・久保純子ひたちなか市ほしいもアンバサダー認定 (実施済) ・石巻大漁まつりPRブース出店 (実施予定) ・茨城をたべよう収穫祭PRブース出店 (実施予定) ・関西メディア訪問 (実施予定) ・IBARAKI senseほしいもPR (実施予定) ・エキナカマルシェ (実施予定) ・県央特産品フェア (実施予定) ・湯沢市いぬっこ祭りPRブース出店 (実施予定) ・水戸駅ほしいも販売会 (実施予定) <p>○ほしいも協議会に対して補助金交付済み(未精算)。協議会事業は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第18回ほしいも品評会 (実施予定) ・ほしいもフェア (実施予定) 	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
4-3	新規漁業就業者支援事業 (経済環境部 水産課)	○漁業協同組合と連携を図りながら漁業体験事業を実施する。	68	68	68	○漁業体験 ・第1回8/30 (2名) 台風により中止 第2回10/25 (3名) 実施予定	50%
4-4	魚食推進事業 (経済環境部 水産課)	○魚食普及活動実行委員会補助金 ①魚食普及講演会 ②魚食普及PR活動 ③カツオの薫焼き体験開催 ④水産物PR活動	5,000	5,000	5,000	○補助金交付決定済み(未精算) ①魚食普及講演会(6/30) さかなクンの「ギョギョッ!とびっ くりお魚教室」1,300名参加 ②魚食普及PR活動 ・簡単魚料理レシピ動画紹介 4/10, 5/10, 6/10, 7/10配信開始 ・#ひたちなか魚でおうちごはんキャン ペーン2024実施予定(10/10~12/10) ・地魚応援隊登録募集 ・大型店連絡協議会加盟のスーパーで ととの日キャンペーン開催予定 ③カツオの薫焼き体験開催 ・8/10実施 親子16組32名参加 カツオの薫焼き体験 ④水産物PR活動 ・ひたちなかアドベンチャー(10/5, 6予定) 旬な地魚と触れ合えるタッチプール 実施予定 ・みなと産業祭(10/20予定) あんこうの吊るし切りのほか、旬な 地魚と触れ合えるタッチプール実施 予定	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
4-5	本格的な観光需要の回復 (経済環境部 観光振興課)	<p>【集客イベントの開催及び開催支援】 自主イベントの開催や、各実行委員会等が 開催するイベントの開催支援により、賑わいの 創出と地域振興を図る。 ◇フラフェスティバル：運営， 県央PR ◇Lucky Fes2024：運営支援 ◇ビッグウェーブ：運営支援 ◇ティーンズロック：運営支援 ◇三鉄ものがたり鉄道検定試験：運営支援 ◇ひたちなか祭り：運営支援 ◇ひたちなか祭り花火大会：運営支援 ◇那珂湊野外劇：運営支援 ◇那珂湊海上花火大会：運営支援 ◇ROCK IN JAPAN in HITACHINAKA：運営支援 ◇Mフェス：運営支援 ◇ドッグフェスティバル：運営 ◇阿字ヶ浦海岸花火大会：運営支援 ◇日本夜市：運営支援 ◇コーヒーフェス：運営支援 ◇ディズニーミュージック&ファイヤーワー クス：運営支援 ◇磯節全国大会：運営支援 ◇ひたちなか踊り事業：運営支援</p>	59,294	52,275	52,275	<p>【集客イベントの開催及び開催支援】 ◇フラフェスティバル：実施済 (入込客数12,326人) ◇Lucky Fes2024：実施済 (入込客数60,000人) ◇ビッグウェーブ：実施済 (入込客数1,870人) ◇ティーンズロック：実施済 (入込客数500人) ◇三鉄ものがたり鉄道検定試験：実施済 (入込客数80人) ◇ひたちなか祭り：実施済 (入込客数135,000人) ◇ひたちなか祭り花火大会：実施済 (入込客数75,000人) ◇那珂湊野外劇：実施済 (入込客数2,000人) ◇那珂湊海上花火大会：実施済 (入込客数40,000人) ◇ROCK IN JAPAN in HITACHINAKA：実施済 (入込客数206,871人) ◇Mフェス：実施済 (入込客数5,000人) ◇ドッグフェスティバル：実施済 (入込客数5,175人) ◇阿字ヶ浦海岸花火大会：実施済 (入込客数10,000人) ◇日本夜市：実施済 (入込客数500人) ◇コーヒーフェス：開催予定 ◇ディズニーミュージック&ファイヤーワークス：開催予 定 ◇磯節全国大会：開催予定 ◇ひたちなか踊り事業：開催予定 《事業実施率：16/18》</p>	89%
		<p>【海水浴場開設及び開設支援】 阿字ヶ浦・平磯海水浴場の開設を支援する とともに、姥の懐マリンスプールの新たな利活 用を進めることで、賑わいの創出と地域振興 を図る。 ◇阿字ヶ浦海水浴場：開設支援 ◇平磯海水浴場：開設支援 ◇姥の懐マリンスプールの利活用</p>	18,450	19,293	19,293	<p>【海水浴場開設及び開設支援】 ◇阿字ヶ浦海水浴場：開設済（入込客数 64,003人 ※開設日数35日間 台風で2日 間閉鎖） ◇平磯海水浴場：開設済（入込客数14,039 人 ※開設日数36日間 台風で1日間閉鎖） ◇姥の懐マリンスプールの利活用：アースデ イ姥等で活用 《事業達成率：3/3》</p>	100%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
4-6	広域観光推進事業 (経済環境部 観光振興課)	【ひたちなか大洗リゾート構想推進事業】 2市町を一体的なエリアとして情報発信することで、誘客や滞在時間の延長を促進する。 また、2市町の地域食材を活用したグルメの普及を促進するとともに、新たなアクティビティを開発することで、観光消費額の向上に繋げる。 ◇開発グルメの普及促進 ◇渋滞対策（実証実験） ◇周遊バスの運行	5,100	5,100	5,100	【ひたちなか大洗リゾート構想推進事業】 ◇開発グルメの普及促進：未完了 ◇渋滞対策（実証実験）：契約済み未完了 ◇周遊バスの運行：契約済み未完了	33%
		【大洗・ひたち海浜シーサイドルート利活用推進事業】 各種広報活動やイベントの開催を通じて、サイクルツーリズムを推進する。 ◇サイクリング動画を活用したサイクルツーリズムの普及促進 ◇サイクリングイベントの実施	1,200	1,200	1,200	【大洗・ひたち海浜シーサイドルート利活用推進事業】 ◇サイクリング動画を活用したサイクルツーリズムの普及促進：契約済み未完了 ◇サイクリングイベントの実施：開催予定	50%
4-7	お土産品開発・磨き上げ及び 宿泊需要創出事業 (経済環境部 観光振興課)	【お土産品開発・磨き上げ事業】 観光協会と連携し、市内の事業者と県内のデザイナーをマッチングし、お土産品の開発・磨き上げを行うことで、観光消費額の向上に繋げる。 【宿泊需要創出事業】 観光協会と連携し、ナイトイベント等の宿泊需要を高めるイベントを企画・実施し、宿泊需要の創出に繋げる。	12,100	12,100	12,100	【お土産品開発・磨き上げ事業】 契約済み未完了 【宿泊需要創出事業】 契約済み未完了	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
4-8	中小企業事業活性化補助金 (経済環境部商工振興課)	○市内中小・小規模事業者及び個人事業主の経営基盤・競争力の強化を図るため、それらに資する対象事業者の取組みに対して、経費の一部を補助する。 ①新製品・新技術等の開発 ②販路開拓に向けた展示会出展、自社ホームページの作成・刷新 ③人材育成(技能訓練) ④人材確保 の取組みについて、補助を行う。	10,000	10,000	9,873	○中小企業事業活性化補助金申請状況 ①新製品等開発事業 ⇒03件, 4,000千円 ②ビジネスマッチング事業 ⇒16件, 2,802千円 ③技能訓練実施事業 ⇒21件, 805千円 ④人材確保推進事業 ⇒13件, 2,266千円 4事業合計 9,873千円 ※未精算含む(精算済み5件)	55%
4-9	茨城港常陸那珂港区の整備・ 利用促進(港湾建設負担金, コンテナ貨物集荷促進事業) (企画部 企画調整課)	○港湾建設負担金国直轄事業費:東防波堤(ケーソン据付2函,ケーソン製作1函),中央ふ頭地区△12m岸壁(ケーソン製作1函)△14m岸壁(詳細設計,埋立免許申請等)	84,960	84,960	84,960	事業実施中	50%
		○コンテナ貨物集荷促進事業 常陸那珂港振興協会が実施するコンテナ貨物の荷主企業等を助成する事業の原資の一部を負担	10,850	10,850	10,850	事業実施中	50%
4-10	企業誘致の取組(企業立地セミナー,ポートセールス) (企画部 企画調整課)	○セミナーによるひたちなか地区PR(3回)	139	139	139	茨城産業立地セミナーIN東京(11/21)予定	50%
		○ポートセールスによる常陸那珂港区PR(2回)	1,771	1,771	1,771	国内ポートセールス(11/14~15)予定	50%
4-11	産業活性化コーディネーターによる伴走支援 (経済環境部商工振興課)	○産業活性化コーディネーターを5名配置し,中小企業の課題に対し伴走支援を実施する。また,5名の内1名を創業担当コーディネーターとし,創業希望者等に対する伴走支援を実施する。	19,905	19,905	19,905	・訪問企業数 980社,面談者数 466件 ・創業支援者 14名,相談件数 109件 ・創業支援ネットワーク会議 年2回	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
4-12	創業支援促進事業補助金 (経済環境部商工振興課)	○創業を促進し、もって市内における産業を振興するとともに雇用の創出を図るため、創業者に対し、創業に要する経費の一部を補助する。	1,500	1,500	1,500	補助金申請 7件 ※未精算含む(精算済み1件)	57%
4-13	ふるさと納税の取組 (企画部 企画調整課)	○ふるさと納税業務 地場産品や実際に市を訪れていただく「体験型」等、返礼品の充実を図るとともに、寄付者との接点となるポータルサイトを拡充することで、寄付受入件数の拡大を図るとともに、本市の魅力発信や地場産業の活性化、交流人口・関係人口の拡大に努める。 【積算】 ・委託料196,069千円 ・通信運搬費45千円 ・手数料1,748千円 ・広告料1,000千円 ・補助金2,000千円	200,862	200,862	200,862	○ふるさと納税業務委託 (契約済み未完了) 計13のポータルサイト運営事業者に委託して返礼品の提供を行っている。 【上半期実績】 ■件数：6,713件 ■寄付金額：1億2,570万2千円 ※参考 【令和5年度実績】 ■件数：21,268件 ■寄付金額：3億5,987万9千円	50%

5. 快適で機能的な住みよいまちづくり

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
5-1	佐和駅周辺地区整備事業 (都市整備部 都市計画課)	○工事 ・東口広場整備工事 (シェルター, 交流広場等) 1式 ・西口広場改修工事 1式 ・東口アクセス道路整備工事 1式 ・市道563号線整備工事 1式	510,971 (繰越)	510,971	510,971	○工事 東口広場整備工事(シェルター等) 契約済み未完了(1件),完了(1件) 西口広場改修工事 契約済み未完了(3件) 東口アクセス道路整備工事 契約済み未完了(2件) 市道563号線整備工事 完了(1件)	63%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
5-2	東部第1土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理二課)	○工事 ・73街区擁壁工事	22,600 (繰越)	22,600	15,279	○工事 73街区擁壁工事 契約済み未完了(1件)	50%
		○公有財産購入 ・中根地区緑地用地買収 6名 11筆 2,986㎡	33,620	33,620	27,050	○用地 完了 (1件 2筆) 未契約(3件 8筆) ※10月中旬契約予定	25%
5-3	東部第2土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理二課)	○統合調整池整備 ・統合調整池築造工事	100,000 (繰越)	100,000	57,200	○工事 統合調整池築造工事 契約済み未完了(1件)	50%
		○西原長砂線整備 ・建築物移転補償(1戸)	9,500 (繰越)	9,500	9,500	○補償 建築物移転補償 完了(1戸)	100%
		○向野西原線整備 ・建築物移転補償(2戸)	76,213	76,213	69,278	○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(2 件)	50%
5-4	佐和駅東土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理一課)	○佐和駅東口交通広場整備 ・佐和駅東口交通広場整備(A=3,600㎡) 1式	69,245 (繰越)	69,245	69,245	○工事 交通広場整備 契約済み未完了(2件)	50%
		○佐和停車場高野線整備 ・道路改良工事(L=123m)	7,128 (繰越)	7,128	7,128	○工事 道路改良工事 完了(1件) 契約済み未完了(1件)	75%
		○佐和停車場高野線整備 ・道路改良工事(L=201m) ・建築物移転補償(3戸)	169,400	169,400	169,400	○工事 道路改良工事 未契約(1件) ※12月契約予定 ○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(1戸) 未契約(2戸) ※12月契約予定	8%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
		○高場高野線整備 ・道路改良工事(L=32m)	2,200 (繰越)	2,200	2,200	○工事 道路改良工事 完了(1件)	100%
		○高場高野線整備 ・道路改良工事(L=118m) ・建築物移転補償(1戸)	76,600	76,600	76,600	○工事 道路改良工事 未契約(2件) ※11月契約予定 ○補償 建築物移転補償 未契約(1戸) ※12月契約予定	0%
		○勝田佐野線外1路線整備 ・道路改良工事(L=37m)	1,760 (繰越)	1,760	1,760	○工事 道路改良工事 完了(1件)	100%
5-5	武田土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理一課)	○武田本町線整備 ・道路改良工事(L=61m) ・建築物移転補償(1戸)	19,851 (繰越)	19,851	19,302	○工事 道路改良工事 完了(1件) ○補償 建築物移転補償 完了(1戸)	100%
		○武田本町線整備 ・道路改良工事(L=225m) ・建築物移転補償(3戸)	179,100	179,100	179,100	○工事 道路改良工事 未契約(2件) ※12月契約予定 ○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(3戸)	25%
5-6	六ッ野土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理事業 課)	○中根六ッ野線整備 ・道路改良(L=280m) ○補償 ・建築物移転補償(1戸)	109,126	109,126	107,143	○工事 道路改良工事 契約済み未完了(1件) ○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(1戸)	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
		○中根六ッ野線整備 ・道路改良(L=74.9m) ○補償 ・建築物移転補償(6戸) ・工作物移転補償(1件)	86,746 (繰越)	86,746	86,606	○工事 道路改良工事 完了(1件) ○補償 建築物移転補償 完了(5戸) 契約済み未完了(1戸) 工作物移転補償 契約済み未完了(1件)	93%
5-7	阿字ヶ浦土地地区画整理事業 (都市整備部 那珂湊地区土地 地区画整理事務所)	○湊線延伸用地確保 ・建築物移転補償(1戸)	15,300 (繰越)	15,300	15,300	○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(1戸)	50%
○湊線延伸用地確保 ・事業計画変更委託		23,518	23,518	23,518	○委託 事業計画変更委託 未契約(1件) ※11月契約予定	0%	
○阿字ヶ浦東通り線整備 ・実施設計委託 (阿字ヶ浦東通り線交差点詳細設計委託)		5,300	5,300	5,300	○委託 設計業務委託 未契約(1件) ※11月契約予定	0%	
5-8	船窪土地地区画整理事業 (都市整備部 那珂湊地区土地 地区画整理事務所)	○事業計画書の変更 ・事業計画変更委託 (都市計画道路富士ノ上阿字ヶ浦線の一部区間 廃止に伴う事業計画変更)	11,300 (繰越)	11,300	9,570	○委託 事業計画変更委託 契約済み未完了(1件)	50%
		○船窪和尚塚線整備 ・建築物移転補償(1戸)	40,300	40,300	40,109	○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(1戸)	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
5-9	東中根高場線道路改良事業 (都市整備部 都市計画課)	○工事 ・道路改良工事, 交差点改良工事 1式	151,391 (繰越)	151,391	151,391	○工事 道路改良工事, 交差点改良工事 契約済み未完了(1件), 完了(2件)	83%
		○工事 ・現橋歩道整備工事 1式 ○委託 ・JR工事委託 ※R3~6債務負担 1式	140,400	140,400	134,143	○工事 現橋歩道整備工事 契約済み未完了(1件) ○委託 JR工事委託(電力設備支障復旧) 契約済み未完了(1件)	50%
5-10	新中央図書館整備 (教育委員会 中央図書館)	○幅広い世代が居心地よく利用できる魅力的な図書館整備に向け, 設計に取り組む。 ※債務負担行為(R6~R7)	72,303	72,303	62,700	○公募型プロポーザル実施(5/7~8/25) ○1回新中央図書館整備検討委員会開催(8/28, 「新中央図書館設計業務契約予定者の決定について」) ○新中央図書館設計業務契約 ※10/8契約締結済	0%
5-11	中心市街地エリアの価値向上のための計画策定 (企画部 企画調整課)	○つながる中心市街地まちづくり計画(仮称)の策定 新中央図書館の整備にあわせ, 中心市街地エリアのにぎわいや活力を創出するため, 今年度と来年度の2年間で令和8年度を初年度とする「つながる中心市街地まちづくり計画(仮称)」を策定する。今年度は, ワークショップ等を通じて多様な意見を取り入れながら, 目指す将来像やその実現のための施策を検討していく。	13,902	13,902	13,902	○つながる中心市街地まちづくり計画(仮称)の策定 本エリアの関係者への個別ヒアリングを実施するとともに, 当該関係者同士がつながる場づくりとして, 10月及び11月にワークショップを各1回開催。また, 庁内関係各課にヒアリングを行うとともに, 11月5日に当該関係各課で構成するプロジェクトチームを設置。今後, シンポジウム等を開催しながら, 官民一体となって, 目指す将来像やその実現のための施策を検討していく。	50%
5-12	湊公園斜面緑地安全対策事業 (都市整備部 公園緑地課)	○工事 ・湊公園崖地崩落防止工事(A=400㎡)	59,763	59,763	59,763	○工事 湊公園崖地崩落防止工事 未契約 ※12月契約予定	0%
		○工事 ・湊公園避難路整備工事(L=30m)	9,724	9,724	9,724	○工事 湊公園避難路整備工事 未契約 ※12月契約予定	0%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
5-13	公共交通の充実 (企画部 企画調整課)	○スマイルあおぞらバスの運行 ・運行委託料 茨城交通 5路線 さくら交通 3路線	151,719	151,719	151,719	○コミュニティ交通運行事業委託料 4回のうち3回支払い済 113,550,195円(契約済み未完了) 【上半期利用者数実績】 茨城交通 5路線 84,913人 (前年同月比109.3%) さくら交通 3路線 20,053人 (前年同月比119.1%)	50%
		○地域公共交通利用喚起事業補助(繰越) 基幹的な地域交通について、定時定路線での運行を維持するため、利用促進を目的に、1日フリー券の割引販売の実施に対して補助する。 ・補助額 : 1枚あたり400円程度 (券種による) ・実施期間 : R6.4.1~R7.1.6(予定)	28,000	28,000	28,000	○地域公共交通利用喚起事業補助金 交付決定済み(未精算) 各事業者実施期間内に終了する見込み 【補助対象事業者】 ひたちなか海浜鉄道株式会社(9/16終了) 茨城交通株式会社(10/2終了)	50%
5-14	ひたちなか海浜鉄道への支援 (企画部 企画調整課)	○利用促進事業 湊線存続や利用促進のために活動している市民団体に対し運営費の一部を補助する。	500	500	500	○おらが湊鉄道応援団補助金 R6.6.25交付決定(未精算) 【令和6年度おらが湊鉄道応援団事業内容】 ・那珂湊駅サービスステーションの運営 ・応援団報の作成・配布 など	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
		<p>○安全運行を確保するための支援（繰越） 湊線の設備投資に係る経費に対し補助する。</p> <p>1. 信号保安設備 踏切保安設備及び器具箱更新 (柳沢第3) 踏切保安設備更新（日工前）</p> <p>2. 線路設備 道床交換（那珂湊駅構内上り本線）</p> <p>3. 車両更新（キハ100 2両購入）</p> <p>4. 車両増備 (観光列車用キハ100 1両購入)</p> <p>5. 車両検査 全般検査（1両:キハ11-7） 重要部検査 (2両:キハ3710-01, キハ37100-03)</p>	107,700	107,700	91,033	<p>○湊線設備投資費補助金 R6. 4. 30交付決定（未精算）</p> <p>【事業実施状況】</p> <p>1. R6. 9. 30契約 3月完了予定</p> <p>2. R6. 9. 30契約 3月完了予定</p> <p>3. R6. 6. 19契約 12月完了予定</p> <p>4. R6. 6. 19契約 3月完了予定</p> <p>5. 全般検査 R6. 5. 30契約 11月完了予定 重要部検査 R6. 5. 30契約 完了</p>	50%
		<p>○環境整備事業（繰越） 利便性及び快適性の向上及び利用の促進を図るため、環境整備及び利用促進に係る経費の一部を補助する。</p> <p>1. 車内案内表示の3カ国語化</p> <p>2. 車内案内放送の2カ国語化</p> <p>3. 観光列車整備</p>	3,678	3,678	3,678	<p>○湊線環境整備費補助金 R6. 4. 30交付決定（未精算）</p> <p>【事業実施状況】 車両納車後に契約予定</p> <p>1. 未契約（12月契約予定） 2月完了予定</p> <p>2. 未契約（12月契約予定） 2月完了予定</p> <p>3. 未契約（12月契約予定） 2月完了予定</p>	50%
5-15	環境保全意識の啓発（経済環境部 環境政策課）	○小学生から中学生までの各年齢層に応じた資料を使いながら意識啓発を実施する。 計画実施学校数7校	96	96	96	○環境学習 実施校数5校（小学校4校5回, 中学校1校1回実施）	70%
5-16	地球温暖化対策の積極的な推進（経済環境部 環境政策課）	○自立・分散型エネルギー設備導入促進事業 太陽光発電設備と蓄電システムを合わせて設置する家庭に対し、費用の一部を支援する。 補助件数：60件	3,000	3,000	3,000	○自立・分散型エネルギー設備導入促進事業 5月27日受付開始 6件, 300千円交付決定, 5件支払済	10%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
5-17	カーボンニュートラル実現に向けた計画の策定（経済環境部 環境政策課）	○2050年までに温室効果ガス削減目標を達成するため、太陽光等の再生可能エネルギーの利活用促進に向けた計画を策定する。	12,271	12,271	12,271	○委託事業者と計画内容、進捗状況について月に2回程度打合せをしながら計画策定に向けた調整を図っている	50%
5-18	家具や家電などをリユース、リサイクルする民間事業者との連携（経済環境部廃棄物対策課）	市民がインターネットなどで手軽に業者に申込みが出来るよう、民間業者2社と事業連携協定を締結し、家具などの粗大ごみのリユースやパソコンの無料回収・リサイクルを推進。 ○(株)マーケットエンタープライズ（リユースプラットフォーム「おいくら？」） ○リネットジャパンリサイクル(株)	-	-	-	○おいくら？ 依頼件数 86件 商品数 262点（家具129点、家電71点など） ○リネットジャパンリサイクル(7月末現在) 回収件数 172件（パソコン254台、携帯70台など） 回収重量 1938.3kg	50%
5-19	生ごみ処理容器購入手業補助金（経済環境部廃棄物対策課）	生ごみの減量化を図るため、生ごみ処理容器を購入した市民に対し助成を実施。 ○助成金額=購入価格の1/2（上限2万円）	1,160	1,160	1,160	申請数 助成金額 ・コンポスト容器 26基 104,376円 ・密閉型発行容器 0基 0円 ・電動式処理容器 41基 732,029円 ・その他処理容器 1基 3,592円 合計 68基 839,997円	50%
5-20	小型家電回収ボックスの商業施設への設置（経済環境部廃棄物対策課）	レアメタルを多く含む携帯電話等の小型家電をリサイクルするため、地域のコミュニティセンターなどの公共施設に回収ボックスを設置。 ○令和5年度末現在 14箇所	-	-	-	令和6年4月から、いばらきコープひたちなか店（高場地内）へ回収ボックスを設置。（市内の商業施設として初） ○コープひたちなか店の回収量 23.3kg ○全15箇所の平均回収量 22.3kg（8月末現在）	50%
5-21	再生資源回収事業補助金（経済環境部廃棄物対策課）	ごみの減量化資源の再生利用などを目的に、各地域で出された資源物に対し、自治会等へ助成を実施。 ○助成金額 10円/kg	42,000	42,000	42,000	回収量 助成金額 88団体 1,727,520kg 17,275,200円 ※支払いは10月以降の予定	50%
5-22	子ども会育成連合会資源回収事業補助金（経済環境部廃棄物対策課）	「児童がリサイクルを通じて資源の大切さを学ぶ機会の実現」を図るため、回収を実施した各単位子ども会に助成を実施。 ○助成金額 8円/kg	1,610	1,610	1,610	回収量 助成金額 26団体 55,403kg 443,224円 ※支払いは10月以降の予定	50%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
5-23	産業交流フェアでの周知啓発(経済環境部廃棄物対策課)	産業交流フェアにおいて、粗大ごみとして出された家具等の再生販売や職員のバンドによる啓発ソングの演奏などを実施。	52	52	52	令和6年11月2, 3日実施予定	50%

6. 市民とともに知恵と力を合わせたまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
6-1	自立と協働のまちづくりの推進(市民生活部 市民活動課)	○コミュニティセンター等の地域運営支援 地域活動の拠点であるコミュニティセンター等(11施設)の運営を支援する。	209,840	209,840	209,840	○地域の特性を活かしながら、適切な施設管理・運営を行うため、定期的に代表者会議等を開催し、市職員も交えた意見交換や情報提供・共有を図る。 第1回：令和6年6月26日(水) 第2回：令和6年10月10日(木)開催予定 第3回：令和7年2月開催予定	50%
		○まちづくり市民会議の運営支援 市内9つのコミュニティ組織が開催する市民会議の運営を支援する。	1,044	1,044	1,044	○各コミュニティ組織に対し、市民会議運営費用を補助し、運営支援を行っている。 ○令和6年度は佐野地区をモデル地区とし、課題抽出から解決に向けた会議の進め方等、会議運営に直接関わっていただく専任アドバイザーを配置し、市民会議の活性化を図る。 第1回：令和6年6月7日(金) 第2回：令和6年9月5日(木) 第3回：令和6年10月4日(金)開催予定 第4回：令和7年2月開催予定	50%
		○市民活動団体交流会まちづくりcaféの開催(大島地区、那珂湊地区で開催) 地域において活躍する多様な活動団体の交流の場を創出し、新たなつながりによる協働のまちづくりに繋げる。	380	380	380	○市民活動団体交流会まちづくりcafé 【大島地区】 第1回：令和6年9月23日(月)22名参加 第2回：令和6年10月19日(土)開催予定 【那珂湊地区】 第1回：令和7年1月25日(土)開催予定 第2回：令和7年2月15日(土)開催予定	50%
6-2	持続可能な自治会活動への支援(市民生活部 市民活動課)	○自治会活動のICT化推進 補助金の活用や、講座等の開催により、ICT化の推進を図る。 ○自治会への加入促進 自治会加入促進動画や加入促進チラシの活用により、自治会活動の理解を深め、加入促進に繋げる。	2,357	2,357	2,357	○自治会活動のICT化推進 ・自治会活動ICT化推進補助金の交付。 5件 249,339円交付済み。 ○自治会への加入促進 ・加入促進チラシの活用によるPR ・デベロッパー等との協定締結に向けて協議中。	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
6-3	公共施設マネジメントの推進 (総務部 資産経営課)	人口減少社会を見据えた持続可能な行財政運営を実現していくため、複合化や多機能化を視野に入れた施設保有量の適正化に関する方針の策定に取り組む。	0	0	0	○施設保有量の適正化に関する方針策定 施設保有量適正化を検討する上で基本となる、現有施設の基本情報や利用状況、財務状況等を1枚の様式で見渡せる施設カルテについて検討中。	50%
6-4	新本庁舎の建設検討 (総務部 資産経営課)	新本庁舎の建設に向け、庁舎建設基金への積み増しを行うとともに、市民や職員へのアンケート調査を行うことにより、「基本構想」を策定する。 (11月下旬に資産経営課職員による来庁者出口調査を実施予定。)	13,300	13,300	10,000	○庁舎建設基金元金積立金 令和6年度 10,000千円 ○基本構想策定検討分科会 (7/26) 職員アンケート調査 (7/31~8/31) 市民LINEアンケート調査 (8/15~9/30) 来庁者窓口アンケート調査 (9/13~10/31)	50%
6-5	基幹系システムの標準化・共通化 (企画部 デジタル推進課)	基幹系20業務を国の標準仕様書に準拠したシステムに移行する。	127,875	127,875	127,875	・戸籍・戸籍附票を除く、基幹系システム18業務を標準準拠システムに移行 (12月予定) ・残り2業務は、R7年度中に移行予定	50%
6-6	行政情報の発信 (企画部 広報広聴課)	○SNSを活用した情報発信 ・市公式TikTok開設 ・LINEクーポンの配信 ・SNS利用キャンペーンの開催	321	321	321	○市公式TikTokに動画を7本掲載 ○市公式LINEの友だち数の増加 ・クーポン参加事業者(月替わり制) 9月末現在延べ16事業者 ・市公式LINE友だち数 R6.3末: 28,335人 9月末30,748人	50%
6-7	マーケティング推進事業 (企画部 企画調整課)	○学生エール便事業 進学のため市外に転出した学生等に特産品を送付し、市公式LINEへの登録等により、つながりを維持する。	4,756	4,756	4,323	○学生エール便事業 学生エール便は、5月10日から6月10日までの受付期間に783名の応募があった。市公式LINEからの申込としたことによりLINE登録者数の増にも寄与することができた。申込者の中から絆構築プロジェクトへの申込者が出ており、他事業への波及効果が表れている。	100%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
		○絆構築プロジェクト 本市出身の市外在住学生や都市部学生等から参加者を募集し、本市の課題を解決するためのフィールドワーク等を実施し、UIJターン就職等につなげていく。	4,485	4,485	4,485	○絆構築プロジェクト業務委託 (契約済み未完了) 【主な内容】 ・プロジェクトの企画運営、参加者募集 ・プロモーション 本プロジェクトには23名の応募があった。内訳は、市内出身5名、市外出身7名、県外出身11名。そこから12名を選考し、「地域×メディアコース」と「地域×スポーツコース」に分かれ、8月から11月にかけてフィールドワークを実施し、12月に成果報告会を実施予定。	50%
		○ファン共創事業 本市のファンが集う場をつくり、横の連携や共感・愛着・信頼を増やし、関係人口の拡大や定住人口の増加につなげる。	5,241	5,241	5,241	○ひたちなかファン共創事業 (契約済み未完了) 10月6日及び27日に参加者がそれぞれの推しポイントを披露しあいながら、専門家と一緒にまちの魅力を再発見し、ツアープランを作成するワークショップを開催。今後、まち巡りツアーとして実施し、最終的に新たなまちの魅力を伝えるまち巡りマップとして発表予定。	50%
		○市民サポーターによるSNSを活用したまちの魅力発信事業 SNSを活用し、子育て世代やF1層の共感が得られるような本市での「充実した暮らし」をイメージできる情報発信を行う。いいとこ発信隊は任期が1年であるため、「いいとこ発信隊4期生」として、市民サポーターを公募後、サポーター養成講座で基本スキルを取得し、市民目線で情報を発信していく。	502	502	502	○いいとこ発信隊運営事業 公募選考を経た隊員9名に対しサポーター養成講座を4回実施し、10月1日より「いいとこ発信隊4期生」として、市民目線でのまちの魅力発信を公式Instagramアカウントを通じて開始。また、10月5～6日の2日間、発信隊3期生及び4期生合同で市内商業施設にて写真展を開催し、多くの方に観覧いただくとともに、フォロワー増に繋がった。	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
		<p>○移住促進の取組 都内で開催される移住フェア等に参加し、地方移住に関心の高い層に対して本市の魅力をアピールするとともに、移住検討者向けのお試し移住ツアーを開催する。</p> <p>【積算】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お試し移住ツアー事業523千円 ・移住関連イベントへの参加300千円 	823	823	823	<p>○移住関連イベントへの参加 9月22日NP0法人ふるさと回帰支援センター主催「ふるさと回帰フェア」(東京国際フォーラム)に参加。12月に(一社)移住・交流推進機構主催の移住フェアに参加予定。</p> <p>○お試し移住ツアー事業 (契約済み未完了) 実施時期や内容等、完全オーダーメイドの移住体験ツアーを1泊2日から3泊4日の行程で実施。7月より参加者の募集を開始し、5組12名が参加申込(うち3組7名が実施済)。</p> <p>※年間見込み件数：12件</p>	50%
		<p>○わくわく茨城生活実現事業移住支援金 東京23区内からの移住の促進と中小企業等における人手不足の解消を目指し、県が定める一定の要件に該当する移住者に支援金を交付。</p> <p>【積算】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2人以上世帯：1,000,000円×11件 ※子育て世帯への加算：子ども1人につき1,000,000円×14件 ・単身世帯：600,000円×9件 	30,400	30,400	30,400	<p>【上半期実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■助成件数：8件 ・2人以上の世帯3件 ※子育て世帯への加算3件 ・単身世帯5件 ■助成金支払額計：9,000千円 ■年間見込み件数：20件 	40%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
6-8	市誕生30周年記念事業 (企画部 企画調整課)	○市誕生30周年記念事業の実施 市誕生30周年を市民の皆様はもとより、本市と関わりを持つ多くの方と祝うため、1年を通して文化、芸術、スポーツ、産業、教育等、様々な分野において記念事業を実施する。市が主催する事業のほか、他団体と連携して実施する事業等も記念事業に位置付け、30周年を祝う多様な機会を創出することで、より多くの方が本市の魅力を感じ、まちに対するシビックプライドを高めることを目指す。	3,886	3,886	3,886	【上半期実績】 年度当初、39事業を実施することで開始したところ、「共に祝う」という基本方針に賛同した市内の団体や企業等より、自らが主催する行事を記念事業化したいとの申し出があり、追加で記念事業に位置付けた。11/1現在において記念事業に位置付けた事業総数は78事業に達し、つながりが広がっている。 これらの事業全体のコーディネートを行うとともに、「ネモフィラ早朝満喫鑑賞体験」等、当課所管の記念事業を実施する。また、記念ノベルティを4種類を作成し、各種記念事業等で配布し、機運醸成を図っている。	50%
6-9	市第4次総合計画の策定 (企画部 企画調整課)	○市第4次総合計画の策定 今年度と来年度の2年間で令和8年度を初年度とする「第4次総合計画」を策定する。今年度は、様々な市民参加の機会を設けながら、市民の皆様と将来都市像を考え、基本構想の骨子を策定する。	16,097	16,097	16,097	○第4次総合計画の策定 8月の「キックオフイベント」に続き、9月より「ひたちなか未来デザイン会議～総合計画WS～」を3回（全5回）開催（11/2現在）。 今後、本会議の第4・5回目を開催するとともに、市民及び職員、官民で構成するワーキングチームにおいて本会議で聴取した意見を基に、多角的な視点から基本構想や目指す将来像を検討・策定していく。	50%